

# 県教委 授業動画配信へ

## 休校、学習の遅れに対応

県教委は、新型コロナウイルスの影響による休校中の学習の手助けにと、小中高生向けの授業動画を準備している。小2～高3の英・数・国・理の主要5教科とプログラミングを対象に20日から撮影し、県教育センターのウェブサイトに順次アップする。県教委は「学校再開に向けて予習、復習にぜひ活用を」と呼び掛けている。

（石丸 静香）

県教委によると、5月6日まで休校になる

と、3月の休校を含め最長1ヶ月半ほど授業ができないくなる。子どもや保護者、教員の不安が広がる中、県教委

が「子どもが1人で教科書を広げて学習を進めるのは限界がある。自学自習の手助けになれば」として動画配信を企画した。

授業動画は、3月の未学習部分と新学期に学ぶ分野を扱う。県教委や県教育センターの指導主事が各学年、各

教科ごとに授業を配信

する。時間は各15分を

予定しているという。

中1数学を担当する

動画は教育センターのウェブサイトから視聴できるようにし、授業数も順次増やしていく。ネット環境が整っていない家庭には授業を録画したDVDを貸与するなどの方法も検討している。

県教委の小中学校課では、週明けからの撮影を前に、どんな授業にするかを詰める作業の真っ最中。指導主事の女性は「子どもたちにとって、初めて出合う数学。実際の教室で先生が行う授業をイメージして、一方的にならないような授業を心掛けたい」と話した。



授業配信に向け急ピッチで準備を進める指導主事  
(17日午後、県庁西庁舎の県教委事務局)